

プログラム

第1日目



2月21日（金） A会場（B2F イベントホール A）

シンポジウム 1 ● 非機能性下垂体腺腫

9:00~10:10

座長：有田 和徳（鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 脳神経外科学）
有田 憲生（公立学校共済組合近畿中央病院）

- S1-1 非機能性巨大下垂体腺腫の治療における予後不良因子：
当院にて施行した内視鏡下経鼻手術の治療成績より
石井 雄道（日本医科大学 脳神経外科）
- S1-2 巨大および multilobular 非機能性下垂体腫瘍に対する治療方針の検討
戸田 正博（慶應義塾大学 医学部 脳神経外科）
- S1-3 巨大下垂体腺腫に対する経鼻開頭同時手術の現状と工夫
竹内 和人（名古屋大学大学院 脳神経外科）
- S1-4 海綿静脈洞へ伸展する巨大下垂体腺腫に対する内視鏡下拡大蝶形骨洞手術
渡邊 督（名古屋第二赤十字病院神経内視鏡センター）
- S1-5 非機能性巨大下垂体腺腫に対する外科治療：経蝶形骨洞手術ファーストの治療方針
南田 善弘（砂川市立病院医療センター 脳神経外科）
- S1-6 非機能性下垂体腺腫術後の GH 分泌障害の動向について
小林 伸行（虎の門病院 間脳下垂体外科）

特別講演 1

10:10~10:40

座長：佐伯 直勝（千葉大学大学院 医学研究院 脳神経外科学）

- SS1-1 Endoscopic transnasal transsphenoidal approach for large pituitary adenomas
- efficacy and complications
Yu-Shu Yen (Department of Neurosurgery, Neurological Institute, Taipei Veterans General
Hospital, and National Yang-Ming University, School of Medicine, Taipei, Taiwan,
R.O.C.)

シンポジウム 2 ● プロラクチン産生下垂体腺腫

10:40~12:00

座長：山田 正三（虎の門病院 外科系 間脳下垂体外科）
高野 幸路（東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科）

- S2-1 プロラクチノーマと Cabergoline 抵抗性
小野 昌美（東京女子医科大学 医学部 第2内科）
- S2-2 Large invasive male prolactinoma の治療
－ドパミン受容体作動薬の効果と外科治療を要した合併症の検討－
立花 修（金沢医科大学 脳神経外科）

- S2-3 3T MRI を用いた macroprolactinoma の治療効果判定
黒崎 雅道 (鳥取大学 医学部 脳神経外科)
- S2-4 カベルゴリンによるプロラクチノーマの長期治療成績と再発例の検討
渡邊 真哉 (筑波大学 医学医療系 脳神経外科)
- S2-5 女性プロラクチノーマを根治させるために必要なことは何か
富永 篤 (広島大学 脳神経外科)
- S2-6 PRLoma の長期治療成績
齋藤 洋一 (大阪大学 産学連携本部 脳神経機能再生学)
- S2-7 PRL 産生腫瘍の妊娠中のリスク～治療法の (手術・薬物) 違いによるの検討～
池田 秀敏 (総合南東北病院下垂体疾患研究所)

ランチョンセミナー 1 ● 中枢性尿崩症の薬物治療

12:10~13:10

座長：横谷 進 (独立行政法人 国立成育医療研究センター
生体防御系内科)

LS1-1 デスマプレシン口腔内崩壊錠による中枢性尿崩症の治療

竹下 章 (国家公務員共済組合連合会 虎の門病院内分泌代謝科 (内分泌部門))

共催：フェリング・ファーマ株式会社 / 協和発酵キリン株式会社

議事総会

13:20~13:50

研究奨励賞受賞記念講演

13:50~14:20

座長：寺本 明 (東京労災病院)

A-1 先端巨大症における TRH 反応性と腫瘍の特性に関する検討

有田 英之 (大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科)

A-2 髄液中 PLAP 値に基づいた頭蓋内胚細胞腫診断、治療効果判定

藍原 康雄 (東京女子医科大学病院 脳神経外科)

教育講演 1

14:20~15:00

座長：西澤 茂 (産業医科大学 医学部 脳神経外科)

EL-1 DPC データから見た間脳下垂体腫瘍領域における外科診療の現状

松田 晋哉 (産業医科大学医学部公衆衛生学教室)

教育講演 2 **15:00~16:00**
座長：肥塚 直美 (東京女子医科大学 第二内科)

- EL-2 機能性下垂体腺腫の内科的治療：現状と課題
島津 章 (独立行政法人国立病院機構京都医療センター臨床研究センター)

特別講演 2 **16:10~16:40**
座長：嘉山 孝正 (山形大学 医学部 脳神経外科)

- SS2-1 Important aspects in the surgical treatment of craniopharyngiomas
Helmut Bertalanffy (Director - Center for Vascular Neurosurgery International Neuroscience Institute Hannover, Germany)

特別講演 3 **16:40~17:10**
座長：本郷 一博 (信州大学医学部 脳神経外科)

- SS3-1 Endoscopic transnasal transsphenoidal approach for large suprasellar and retrosellar craniopharyngiomas in adults
Yu-Shu Yen (Department of Neurosurgery, Neurological Institute, Taipei Veterans General Hospital, and National Yang-Ming University, School of Medicine, Taipei, Taiwan)

シンポジウム 3 ● 頭蓋咽頭腫 **17:10~18:30**
座長：齋藤 清 (福島県立医科大学 医学部 脳神経外科)
大畑 建治 (大阪市立大学大学院 医学研究科 脳神経外科学)

- S3-1 頭蓋咽頭腫の治療－長期治療成績からみた問題点と課題－
小久保安昭 (山形大学 医学部 脳神経外科)
- S3-2 頭蓋咽頭腫に対する手術治療法の工夫－コントロール良好例と不良例－
谷岡 大輔 (昭和大学 医学部 脳神経外科)
- S3-3 コントロール不良な頭蓋咽頭腫に対する治療成績
國廣 誉世 (大阪市立大学 医学研究科 脳神経外科)
- S3-4 頭蓋咽頭腫に対する内視鏡下経鼻拡大蝶形骨洞手術
石井 尚登 (順天堂大学 医学部 脳神経外科)
- S3-5 単のう胞性第3脳室内頭蓋咽頭腫は経脳室内視鏡治療で良好な経過を期待できる
村井 尚之 (千葉大学 医学研究院 脳神経外科)
- S3-6 大型石灰化を伴う頭蓋咽頭腫に対する手術
森迫 拓貴 (大阪市立大学 医学部 脳神経外科)
- S3-7 初回摘出度別に追跡した小児頭蓋咽頭腫の長期経過
矢野 茂敏 (熊本大学 医学部 脳神経外科)

2月21日(金) B会場(7F 大会議室)

シンポジウム4 ● 画像

10:00~11:10

座長：藤澤 一郎（市立岸和田市民病院 放射線科）
池田 秀敏（総合南東北病院下垂体疾患研究所）

- S4-1 血流スピラベリング（ASL）は下垂体腺腫の血管新生のバイオマーカーとなるか？
酒井 直人（浜松医科大学 脳神経外科）
- S4-2 画像解析ソフト Amira を用いた鞍上部腫瘍の術前計画
武田 裕（大分大学 医学部 脳神経外科）
- S4-3 PROPELLER 拡散強調画像による拡散係数を用いた傍鞍部腫瘍の術前鑑別診断と下垂体腺腫の硬さの術前評価
山崎 文之（広島大学 大学院医歯薬保健学研究院 脳神経外科学）
- S4-4 3 Tesla MRI 装置の初期経験：3D-TSE 法を用いた高分解能 isotropic imaging の試み
藤澤 一郎（市立岸和田市民病院 放射線科）
- S4-5 4D 造影 CT による機能性微小下垂体腺腫の画像診断
木下 学（大阪府立成人病センター 脳神経外科）
- S4-6 下垂体腫瘍の進展方向と蝶形洞内の鞍底隔壁
林 康彦（金沢大学脳神経外科）

一般演題1 ● 放射線治療

11:20~11:50

座長：佐藤 健吾（日本赤十字社医療センター 脳神経外科、サイバーナイフセンター）

- O1-1 非機能性下垂体腺腫に対するサイバーナイフを用いた寡分割定位放射線治療の有用性
太田 誠志（横浜サイバーナイフセンター）
- O1-2 非機能性下垂体腺腫に対する放射線治療による視神経障害発症例の検討
酒井 圭一（国立病院機構信州上田医療センター 脳神経外科）
- O1-3 クッシング病のガンマナイフ治療後の長期予後
登坂 雅彦（群馬大学 医学部 脳神経外科）

ランチョンセミナー 2 ● 先端巨大症に対する内視鏡下経鼻的下垂体腫瘍摘出術 12:10~13:10

座長：岡 秀宏 (北里大学医学部 脳神経外科学 教授 /
北里大学メディカルセンター 脳神経外科)

LS2-1 田原 重志 (日本医科大学付属病院 脳神経外科)

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

一般演題 2 ● 症候

15:10~16:00

座長：天野 耕作 (東京女子医科大学 脳神経外科)

O2-1 難治性頭痛にて発症した下垂体腺腫

筒井 泰史 (金沢大学脳神経外科)

O2-2 腫瘍内出血を伴った下垂体腺腫摘出術前後での内頸動脈径の変化

福井 一生 (金沢大学 脳神経外科)

O2-3 動眼神経麻痺を呈した海綿静脈洞浸潤を伴わない傍鞍部病変 - その発症機転の考察 -

藤田 浩二 (和歌山県立医科大学 医学部 脳神経外科)

O2-4 複視で発症した下垂体部腫瘍の特徴

郡山 峻一 (東京女子医科大学病院 脳神経外科)

O2-5 鞍結節部髄膜腫の病態および治療成績

羽生 未佳 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科)

O2-6 経鼻内視鏡下アプローチにおける蝶形骨洞内洗浄前後の術中蝶形骨洞粘膜培養の比較

柴尾 俊輔 (慶應義塾大学 医学部 脳神経外科)

シンポジウム 5 ● ラトケ嚢胞

16:10~17:40

座長：西岡 宏 (虎の門病院 内分泌センター 間脳下垂体外科)
高橋 裕 (神戸大学大学院医学研究科糖尿病内分泌内科学)

S5-1 無症候性ラトケ嚢胞の自然経過

岡田 満夫 (聖隷横浜病院 脳神経外科)

S5-2 ラトケ嚢胞の長期治療成績と治療方針の検討

松田憲一朗 (山形大学 医学部 脳神経外科)

S5-3 ラトケ嚢胞に合併した種々の病態について

山本 航 (総合南東北病院 下垂体疾患研究所)

S5-4 自験ラトケ嚢胞の臨床的内分泌学的特徴について

永石 綾子 (福岡大学 医学部 内分泌・糖尿病内科)

- S5-5 ラトケ嚢胞と下垂体炎の病理学的検討
岡 秀宏 (北里大学メディカルセンター 脳神経外科学)
- S5-6 ラトケのう胞に関する新たな知見 特に硬膜新生血管に関する考察
大橋元一郎 (総合南東北病院 下垂体疾患研究所)
- S5-7 ラトケ嚢胞に対する手術方針の検討
高砂 浩史 (聖マリアンナ医科大学 医学部 脳神経外科)
- S5-8 ラトケ嚢胞の手術における合併症、および再発についての考察
北井 隆平 (福井大学 医学部 脳脊髄神経外科)

一般演題3 ● 周術期

17:40~18:20

座長：川俣 貴一 (東京女子医科大学 脳神経外科)

- O3-1 下垂体卒中手術症例の神経、内分泌機能予後
福原 紀章 (虎の門病院 間脳下垂体外科)
- O3-2 手術法の観点からみた術前後下垂体機能の推移
岸田 悠吾 (福島県立医科大学 脳神経外科)
- O3-3 経蝶形骨洞手術周術期の副腎皮質ホルモン分泌ステロイド補充はいつまで必要か
田村 哲郎 (新潟県立中央病院 脳神経外科)
- O3-4 下垂体腺腫再手術例の特徴と合併症の分析
田中雄一郎 (聖マリアンナ医科大学 脳神経外科)
- O3-5 抗血栓療法下のトルコ鞍部腫瘍摘出術
小川 欣一 (広南病院 脳神経外科)

2月21日(金) C会場(6F 607会議室)

症例報告1 ● 下垂体腫瘍1

9:00~9:40

座長：阿部 琢巳(湘南東部総合病院 脳神経外科)

- C1-1 嚢胞成分による閉塞性水頭症に対して内視鏡的アプローチを行い著効した下垂体腺腫の一例
森田 康平(京都大学 医学部 脳神経外科)
- C1-2 Stalk compressionによる複合型下垂体機能低下症を呈した非機能性下垂体腺腫の術後回復症例
林 愛子(千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科)
- C1-3 外転神経麻痺で発症した atypical pituitary adenoma の一例
馬場 栄一(日本大学附属病院 脳神経外科)
- C1-4 FDG-PET で偶然発見された下垂体腺腫の2例
佐々木裕亮(新百合ヶ丘総合病院 脳神経外科)
- C1-5 下垂体腫瘍術後ステロイド投与により精神症状を呈した一例
水谷 克洋(慶應義塾大学 医学部 脳神経外科)

症例報告2 ● 下垂体腫瘍2

9:40~10:15

座長：黒崎 雅道(鳥取大学 医学部 脳神経外科)

- C2-1 未破裂内頸動脈瘤を合併した非機能性下垂体腺腫の1例
廣畑 倫生(帝京大学ちば総合医療センター 脳神経外科)
- C2-2 非機能性下垂体腺腫と巨大内頸動脈瘤を合併した一例
廣瀬 朋子(横浜市立大学附属病院 脳神経外科)
- C2-3 ホルモン負荷試験後に発症した下垂体卒中に内視鏡的経鼻手術を施行した1例
米澤あづさ(佐久総合病院 脳神経外科)
- C2-4 原発性甲状腺機能低下症に対する補充療法により腫瘍サイズが縮小した下垂体偶発腫の1例
中川 淳(金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学)

症例報告 3 ● 尿崩症

10:15~11:05

座長：岩崎 泰正（高知大学 臨床医学部門）

- C3-1 尿崩症にて発症した神経サルコイドーシスの一例
稲葉 真（済生会 横浜市東部病院 脳神経外科）
- C3-2 播種状黄色腫による中枢性尿崩症と考えられた一例
伊賀真紀子（神戸大学 医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科）
- C3-3 抗癌剤使用後にバソプレシン（AVP）分泌能の回復が示唆された脳腫瘍の一例
山川 文子（国立病院機構 名古屋医療センター 糖尿病・内分泌内科）
- C3-4 デスマプレシン経口薬から経鼻薬への移行で中枢性尿崩症管理が悪化した高齢者頭蓋咽頭腫の一例
温 城太郎（長野赤十字病院）
- C3-5 “デスマプレシン口腔内崩壊錠（ミニリンメルト®）”による中枢性尿崩症治療
～ラトケ嚢胞2症例の経験から～
植田 邦裕（産業医科大学 脳神経外科）
- C3-6 中枢性尿崩症で発症し皮膚病変で診断に至った Langerhans cell histiocytosis の1例
酒井 直人（浜松医科大学 脳神経外科）

ランチョンセミナー 3 ● 最近当科で経験した GH 分泌異常症

12:10~13:10

座長：高野 幸路（北里大学医学部 内分泌代謝内科学）

- LS3-1 須崎 法幸（独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 脳神経外科）
共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

症例報告 4 ● 放射線治療

15:10~15:45

座長：太田 誠志（横浜サイバーナイフセンター）

- C4-1 ガンマナイフ手術後に腫瘍摘出術が必要となった非機能性下垂体腺腫の2例
西村 文彦（奈良県立医科大学 脳神経外科）
- C4-2 中間型松果体実質腫瘍に対して神経内視鏡下手術と定位放射線治療を併用した一例
野村 竜太郎（日本赤十字社医療センター 脳神経外科 サイバーナイフセンター）
- C4-3 手術後再発に対して定位放射線治療とトリロスタンで管理したクッシング病患者における下垂体機能低下症発症の時間経過
豊田 新一郎（公益財団法人 日本生命済生会付属日生病院 総合内科）
- C4-4 頭蓋咽頭腫の転移病変に対しサイバーナイフ治療が著効した一例
大橋 元一郎（新百合ヶ丘総合病院 脳神経外科）

症例報告 5 ● その他の腫瘍

15:45~16:25

座長：永谷 哲也（名古屋第二赤十字病院 脳神経外科 神経内視鏡センター）

- C5-1 基底核部 low grade glioma の治療 11 年後、小脳に発生した germinoma の 1 例
小川 大輔（香川大学 医学部 脳神経外科）
- C5-2 脚性幻視を呈した松果体部胚細胞腫の 2 例
喜多 大輔（金沢大学 脳神経外科）
- C5-3 鞍上部から鞍内へ進展していた上衣腫の 1 例
黒見 洋介（福島県立医科大学 脳神経外科学講座）
- C5-4 対側 Monro 孔經由軟性内視鏡補助下に大脳半球間裂経脳梁到達法を行い安全に全摘出された第 3 脳室内頭蓋咽頭腫の一例
篠島 直樹（熊本大学 医学部 脳神経外科）
- C5-5 第三脳室前半部に発生した髄膜腫の 1 例
丹下 祐一（順天堂大学 医学部 脳神経外科）

神経内視鏡講習会（レクチャー）

17:00~18:00

座長：佐伯 直勝（千葉大学大学院 医学研究院 脳神経外科学）

永谷 哲也（名古屋第二赤十字病院 脳神経外科 神経内視鏡センター）

1. 内視鏡的経蝶形骨洞手術のための外科解剖
矢野 茂敏（熊本大学 医学部 脳神経外科）
2. 神経内視鏡の基本操作・手術手技
辛 正廣（東京大学 脳神経外科）
3. 合併症とその対策
田原 重志（日本医科大学 脳神経外科）